

学生の声が届く 喜びがひろがる

党学生局の取り組みである学生との懇談会「Qカレ」。今年は高校生版のQカレも開催。幅広く若者の声をお聴きし、2月に党学生局で取りまとめた重点政策提言を永岡桂子文部科大臣に手渡し、高等教育無償化の対象拡大や大学院生、留学希望者への経済的支援の拡充、通教生の就職支援など切実な声を届けました。



4月の決算委員会においても、学生からの声として教育費の負担軽減や若者の政治参画の促進について岸田総理に質問(裏面記事も参照)。引き続き、現場の学生等の若者の声を政治に届けたいと思います。



安江のぶお
最新情報は
こちらから



愛知県議団とともに、道路・港湾整備の推進、防災・減災・国土強靱化のための加速化対策について、斉藤鉄夫国土交通大臣へ要望活動を行いました。(1月、国土交通省)



党農林水産業活性化調査会及び農林水産部会の合同で、3月に物価高騰に苦しむ酪農・畜産農家支援強化について、5月には食料安全保障の強化等を図るべく「食料・農業・農村基本法」の見直しについて、野村哲郎農林水産大臣に申し入れました。(5月、農林水産省)



(一社)日本若者協議会代表理事・室橋佑貴氏から党学生局に対して、学校における子どもの権利保障の強化に関する要望をいただき、意見交換を行いました。(6月、参議院議員会館)

「小さな声を、聴く力。」

「日本を、前へ。」



第211回通常国会 生活、人権を守る政策が前進!

6月21日、第211回通常国会が閉幕を致しました。物価高対策や子育て政策の充実など、公明党として大きな成果を挙げることができました。感染症の危機管理統括庁の新設や脱炭素を加速化する重要法案のほか、認知症基本法やLGBT理解増進法といった議員立法についても公明党のリードで多数成立させることができました。引き続き皆様のご期待に応えることができるように、伊藤わたる衆議院議員(新愛知16区候補予定者)をはじめ、公明党の仲間たちと団結して前進してまいります。

プロフィール

1987年6月生まれ、36歳。
名古屋市北区出身。知多市在住。
愛知県立半田高校、創価大学卒。同法科大学院修了。
2014年12月、弁護士登録。防災士。
公明党学生局長・青年委員会副委員長・愛知県本部副代表。



参議院議員 安江伸夫 安江のぶおNEWS Vol. 14

2023年7月発行：安江のぶお後援会

決算委員会の質疑から

災害時の施設整備を推進!

災害時に地域の避難所の役割を果たす公立小中学校の体育館等のさらなるエアコン整備として、緊急時の動力確保のために、都市ガス・LPガスの両方を動力にできる「ハイブリット方式」の整備、推進について、答弁を求めました。岸田総理からは、災害時に都市ガスの供給が停止する地域などにおいては選択肢のひとつとなると、前向きな答弁がありました。党名古屋市議会も積極的に推進しています。



憲法記念街頭(4月/名古屋市)

公明党
「チーム3000」
愛知から発信!
ネットワーク力で前進!

大雨被害を調査 現場に急行!

6月2日の大雨による被害を受けた農園を視察しました。ビニールハウス内の大葉、エアコンなどの機材が浸水し出荷ができないなど、経営者の話をお聞きました。6月9日には、党復興・防災部会で政府に早期復旧と対策強化を要請しました。引き続き、国・県・市の議員が一体となり、支援に取り組みます。



大久保県議会議員と豊橋市議らと視察(6月/豊橋市)

安江のぶおの
Radio Smile!

好評
放送中

青塚古墳

東海ラジオ
A M1332kHz
F M92.9MHz
毎週月曜日20:20~20:30

若者の政治参画

条例に基づいて若者議会を設置し、予算の提案権を付与し、若者政治参画を制度化している新城市の事例をあげ、こうした自治体の取組を参考にしながら、若者の政治参画の取組をさらに推進するべきとの質疑をしました。これからもあらゆる機会を捉えて、若者の政治参画を推進してまいります。